

分担金・拠出金の名称	シナイ半島駐留多国籍軍監視団拠出金	評価	C
拠出先の国際機関名	シナイ半島駐留多国籍軍監視団(MFO)		
国際機関の概要	MFOは、過去4度にわたって戦火を交えたエジプトとイスラエルの停戦確保を図っている組織であり、1982年のMFO展開後、現在に至るまで、エジプトとイスラエルとの和平は維持されており、中東和平実現の基礎となっている。エネルギーの安定供給等を実現する上で、我が国のみならず国際社会全体にとっても死活的な重要性を有する中東地域の安定に重要な役割を果たしてきている。		
拠出により我が国が期待する成果目標及び活動指標		達成状況	
<p>1. (1) 成果目標:MFOへの拠出を通じ、エジプトとイスラエル間の停戦確保、ひいては中東和平の達成という我が国外交課題の遂行を促進する。</p> <p>活動指標:MFOの活動を通じた中東の平和と安定の確保</p>		MFOの監視・確認活動により、エジプトとイスラエルとの間の停戦合意の履行は確保されており、両国国境地帯の平和は維持されている。我が国のMFOへの拠出をはじめとする中東和平実現への役割・貢献は、エジプト、イスラエル等の中東和平の直接の関係国を含む国際社会から大きな評価を得ている。	
<p>(2) 成果目標:我が国の中東和平政策、特に中東地域の安定に向け、MFOとのパートナーシップを維持する。</p> <p>活動指標:MFOの活動状況、シナイ半島情勢等に関するMFO側との協議実施</p>		本件拠出金は、MFO本部(ローマ)で立案する事業の内、文職員の給与と監視活動にあたる軍人の食糧調達費に使用されるが、MFOの活動状況、我が国の拠出金の使用状況、シナイ半島の情勢等については、本部(ローマ)、エジプト、イスラエルの司令部と我が国大使館との協議が行われている。	
<p>(3) 成果目標:MFOが適切な組織・財政マネジメントを行う。</p> <p>活動指標:MFO本部等に我が国の拠出金の使用状況につき照会する等、予算執行を厳しく監視する努力を継続する。</p>		独立の外部監査が入り、毎年報告書が提出されている。	
<p>(4) 成果目標:MFOへの拠出を通じ、中東和平の達成に向けた日米のパートナーシップを強化する。</p> <p>活動指標:米国人であるMFO事務局長をはじめ米国政府関係者等との協議実施</p>		米国はエジプトとイスラエルの停戦を仲介し、MFOに多くの要員を派遣する等MFOの活動の主翼を担っており、サタフィールド事務局長の来日の機会を捉え、我が国政府関係者との協議を実施し、米国の取り組みを支える日本の貢献のありかた等につき意見交換を行った。サタフィールド事務局長からは日本の貢献につき謝意が表明された。	
2. PDCAサイクルの確保		①計画段階(Plan):MFO本部が実施計画を策定。毎年10月に開催される総会でMFOから提出された事業計画を精査し、必要に応じ内容を修正した上で承認。②実施段階(Do):在外公館による現地視察・MFOとの協議等により、事業を適切にモニタリング。③評価段階(Check):最終報告書を確認し、計画どおりの成果を上げているか評価。外部監査機関による会計報告書を評価。④フォローアップ段階(Act):MFOとの不定期の協議を通じて、事業運営を改善。	
担当課・室名	中東アフリカ局中東第一課		